

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いや意向の把握はできている、と自己評価していたが、家族アンケート結果では、「できている」より「まあできている」のほうが多く、家族の評価が自己評価より低い	次回評価時には、全家族より「できている」の評価がいただけるようにする	◎理念にある「居心地のいい居場所」を提供するために、ケアの原点である人の尊厳に関わる研修に参加し、知識を深める ◎いつも入居者本人、職員、家族で話し合い意見をだしていく	12ヶ月
2	35	災害時には地域の方の協力が必要。もっと地域を巻き込んだ取り組みが必要。	近所の方の協力を4軒5軒と増やす事ができる	◎10月の避難訓練時には、近所の方にも参加をしてもらい、一緒に活動をする ◎非常時は友輪を避難所としても提供出来る事を部落内に知らせる ◎部落の行事にはできるだけ参加し、交流を深める	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。